

打合せ記録		名主の滝公園再生整備		意見交換会	
【日時】 令和5年5月18日（木）19時～20時30分		【出席者】 ・参加者 29名 ・北区土木政策課 土木政策課長 整備係 2名 事業計画係 2名 計34名			
【場所】 十条台ふれあい館第1ホール					
【事業】 公園等整備事業					
【議題】 名主の滝公園の再生整備に伴う基本計画案について					
打合せ目的 名主の滝公園の再生整備に伴う基本計画案について説明を行い、意見交換を行った。					
【参加者】 プール跡地エリアを夜間閉鎖とした場合、開放時間は何時までとなるのか。					
【区】 公園の閉園時間17時までとなる。					
【参加者】 プール跡地エリアを夜間閉鎖とした場合、災害時のいっとき集合場所として災害用給水所やマンホールトイレを設置している意味がないのでは。常時解放の方がメリットがあると思うので、これについても考え方の中に入れていただきたい。					
【区】 いっとき集合場所として利用いただけるよう、門の鍵を町会と一定の約束事を決めたなかで、他の公園同様に預けさせていただきたい。鍵の種類については、通常本公園でも使用している南京錠としているが、ナンバー式のタイプ等も考えられる。ただ、すぐに開けられる保証はないため、常時開放についての検討も了解した。					
【参加者】 近隣からはどのような意見が出ているのか。					
【区】 意見交換会の前段で、岸町一丁目・二丁目、王子本町二丁目町会に事前説明を行ったが、中十条一丁目町会には今後うかがう予定である。主な意見として、「二項道路がどのくらい拡幅するのか」「プール跡地エリアを常時開放か夜間閉鎖か」という意見があった。 また、治安が心配な地区であり、公園周囲から中が見渡せないのは不安との意見もいただいた。さらに鍵の管理は、鍵を預かる者の負担が増えるので、ナンバー式タイプにしてはどうかとの意見もいただいた。 プール跡地エリアは、夜間閉鎖が望ましいとの意見が多かった。					

【参加者】

プール跡地エリア及び児童遊園エリアから斜面地へ行き来する門扉は今後残るのか。

【区】

斜面地へ行き来する門扉は今後も継続していく考えである。

【参加者】

なぜ児童遊園エリアだけ常時開放としているのか。

【区】

隣のプール跡地エリアは、三平坂からの見通しが効かないため閉鎖せざるを得ないというのが大きなところである。現状で三平坂とプール跡地の間に約3mの擁壁があり、園内が見えない状況である。一方で、児童遊園エリアは全方向から目が届くため常時開放としている。

プール跡地エリアの防犯対策としては、防犯カメラの設置も検討対象である。

【参加者】

避難所の王子第二小学校への園内からのアクセスルートは出来ないのか。

【区】

児童遊園エリアの門扉を入れて散策路を小学校側に向かうと、公園に接する小学校の扉がある。これが開けば避難できる動線となるが、今後危機管理課と調整させていただきたい。

【参加者】

いこいの家の利用者が多くにぎわっているように拝見しているが、この前の道路の拡幅は出来ないのか。

【区】

いこいの家前の道路は拡幅の予定はない。

【参加者】

整備後の樹木の管理、その他施設の維持管理はどのように行うのか。

【区】

日常の園地管理では車両が入らず、人力での作業となるため、最低限陳情をいただいた箇所の手入れを行っている。今後整備工事によって園路を広げることで作業効率も良くなると思うので、陳情をいただく前に適切に管理していきたいと考えている。

【参加者】

長年山登りをやっているので、樹木管理は非常に難しいし、それに莫大な予算が掛かることも重々承知している。それであれば、公園を有料にしてその資金を管理にあてがったら良いのでは。

【区】

今後検討させていただきたい。今回の整備では主に不健全な樹木、三平坂拡幅等公園周囲の樹木を撤去することで一定程度更新させていただき、健全性を確保していきたい。

【参加者】

付近に住んでいる者だが、プール跡地二項道路側からの落葉がすごくて困っている。工事の際、最初にここの樹木撤去を行っていただきたい。

【区】

工事スケジュールを組む中で検討させていただく。取り急ぎ、整備工事前の園地管理で対応できないか、公園管理部署と調整してみる。

【参加者】

園内を見渡すとかなり落葉がすごい状況で、特に湧玉の滝・独鈷の滝の滝つぼに腐葉土になって溜まっている状況である。整備後は落葉の管理をどのように行うのか。

【区】

現在、ポンプや配管が故障し滝が停止しているため、滝つぼに落葉は積極的に清掃していない。整備工事を機に滝の景観維持も行っていくので清掃回数を増やす等で対応したいと考える。

【参加者】

池の水がかなり汚れているようだ。開園してから池内の清掃をしていないと思うが、鯉や亀が泳いでいるので、整備の際に一緒に池も綺麗にしていきたい。

（参加者より情報提供_昭和 63 年に日比谷花壇と地元小学校でかいぼりを行っている）

【区】

この整備の機会にかいぼり等も検討させていただく。

【参加者】

昔（60 年前）は金輪寺の裏に巨大な穴を掘って落葉を埋め堆肥として活用していた。整備工事を機に園内で処理する新工法を考えていったらどうか。

【区】

どんなことができるか検討してみる。

【参加者】

現在北区の観光ボランティアをしており、この公園にもよく来ている。園内の手すりが腐っていたり、女滝の橋が老朽化で渡れない状況であつたりと怖くて案内できない。この状態を維持管理で対応するのか、工事開始まで待つのか、直近の対応をどのように考えているのか。

【区】

直ちに補修するのは厳しいかもしれないが、すぐ出来ること出来ないことを選択しながら対応を行っていく必要はある。公園管理部署に伝えさせていただく。

【参加者】

整備後、池には子どもたちが入って遊べるようになるのか。

【区】

水質上の衛生面から、じゃぶじゃぶ池のように入って遊べるということではなく、水辺の景観として楽しんでいただくことになる。

【参加者】

4つの滝は、循環設備の一括制御で行うこととなるのか。

【区】

今回の整備で循環設備を一新するため、4つの滝を一括制御出来るものとしていきたい。

【参加者】

再生エネルギーを使うような施設を設置する予定はあるのか。

【区】

防災広場となるプール跡地エリアにソーラー照明の設置を検討している。

【参加者】

独鈷の滝周辺から2か所ほど水が染み出ており、男滝脇からはポンプで水を流していた。この2つの滝の中間あたりからも湧水が出れば斜面地安定にもつながるのではないかと。自然の水を流すアイデアを考えてはどうか。

【区】

ご意見いただいた視点についても確認していきたい。

【参加者】

工事の際、どこの道路を使用することになるのか。

【区】

主に正門・薬医門前の道路を使用しながら進めていくこととなると思われる。工事の進め方としては、園内全面閉鎖ではなくエリアで区切って進めていく考えである。

【参加者】

プール跡地エリアには防災施設が設置されるので、近隣の方が気軽に防災体験できるイベントを開催してもらいたい。いざという時にみんなが使えることが重要である。

【区】

危機管理課では、各町会と連携を図りながら防災施設の使い方の体験会等を行っている。この公園についても同様に防災体験できるよう、危機管理課にお伝えさせていただく。

【参加者】

現在、二項道路内プール跡地脇の万年塀が傾いている。工事が始まるまでの間危険な状態が続くため、対応いただきたい。

【区】

万年塀の裏側には控えがあるため、簡単には倒れないだろうが、念のため確認し、必要であれば対策を講じるよう公園管理部署と調整する。

【参加者】

うちの町会では、ちんちん山児童遊園を管理しているのだが、毎日空き缶やタバコの吸い殻のポイ捨てがひどく困っている。夜間閉鎖にしなければ相当荒っぽく使われてしまうのではと懸念している。

【区】

現状を踏まえ判断させていただきたい。

【参加者】

今年の8月5日に王子神社の例大祭で、昨年できなかった700年祭記念の本社神輿を予定している。ルートはちんちん山児童遊園前に神輿を持ってきて、名主の滝公園正門の前から担ぎ始めて、権現坂手前のセブンイレブンまでを予定している。本社神輿の高さは4mほどあり、公園から出ている枝が当たってしまうので、例大祭までに剪定してほしい。また、普段から街路灯や電線にまで樹木の枝が伸びているので、日常的な管理でも対応してほしい。

【区】

公園管理部署へ伝える。

【参加者】

中央工学校の皆さんにより池周辺の竹垣を改修されたのを見て、いい取り組みだなと思った。だが、薬医門あたりの竹垣は老朽化したままでとても目立つ。この部分も中央工学校の皆さんに協力いただくことは可能か。人材育成の観点から若者を取り込むことが出来たら、良い取り組みになるのでは。

また、管理費の面で、クラウドファンディングを活用する等も考えたらいかがかなと思いました。

【区】

区としてもいい取り組みだと思っている。中央工学校から手を挙げていただいて、区は竹の材料を用意し、作業については無償で行っていただいた。今後もこの関係性を大事にして取組を継続していきたい考えである。薬医門の周囲柵については、格式高い趣のある板塀の採用を検討していて、竹垣と併用で設えればと考えている。

【区】

最後に、プール跡地エリアの常時解放・夜間閉鎖の方針については、直近の王子本町二丁目町会のご意見をいただき判断していく必要があると考える。皆さまのご意見を参考にしながら実施設計を進め、議会への報告とともに、年明けごろには皆さんへ設計進捗の報告の機会を設けたいと考えている。

【参加者】

次の報告の際には、公園管理部署である道路公園課からも参加いただきたい。

また、工事開始予定を令和●年度だけではなく、令和●年●月と示して頂ければ、心の準備ができるのでお願いしたい。